

平成 26 年度・第 1 回部門長会議 議事録

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 平成 26 年 6 月 25 日 (水) 18:30~21:00

場所 岐阜県臨床検査技師会 事務所

出席者 浅野・近藤・林・日高・八木・杉山・日比・森・中山・野久

委任状 石郷

1. 副会長・部長挨拶
2. 新年度における岐臨技の会長・副会長・役員報告 各部門の役員の最終確認。
各部門役員の案内は、7月の定期発送・会員名簿・ホームページに掲載して報告する。
3. 今年度の日臨技助成金（1研修会5万円）変更について説明した。今年度は決算書と参加名簿が必要となることを説明。決算書の作成・登録手順を説明した。1部門で2個以上の申請承認を取るよう指示した。来年度から2万円+参加人数での助成金に変更する要望が会長からありましたが、継続審議とした。助成金申請は今までは「専門」のみでしたが、「基礎」でも申請対象となることを説明した。
4. 認定病理検査技師制度の説明をした。審議の結果、岐臨技会長推薦として3名の候補を推薦したことを報告した。
5. 6/21に開催された中部圏支部会議の報告をした。臨床生理部門は「神経生理分野」「循環器分野」「超音波分野」に区分される。野久部長に報告し、岐阜県での対応を依頼した。又、県の部門員にも採用条件があり説明した。近日中に要項を配布。
6. 今年度の学術関連の計画案を提示した。11/23 秋季拡大研修会・3/15 OR 22 岐阜県医学検査学会 6/14 春季拡大研修会を開催する。
7. 7/20の新人サポート研修会の中間報告をした。現在参加人数は62名で学生も参加して100名で開催する。現在は、生物化学分析部門の研修会として企画運営しているが、来年度以降は岐臨技主催の開催で運営することに決定した。現在の各部門から新人サポートの担当役員を選出してワーキングメンバーとして企画・運営をする。次回部門長会議までに担当者を報告するよう指示した。来年度の開催予定日は2015年5月24日か31日を候補日として調整する。森先生から6月に開催された愛知県の新人サポート研修会の報告と資料を提示してもらった。各部門長にも該当部門資料を配付して、来年度以降の新人サポート研修会に役立ててもらおうよう案内した。
8. 研修会案内の最新版を説明した。今後は外部講師を依頼する場合、「講演研修会の目的」「講演者の略歴」「外部講師情報」を記入して報告し、理事会決裁で承認を得る形式とした。
9. 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」の中間報告を森先生から報告してもらった。他団体への後援について北村会長が動いていないのが問題視された。新会長

には早急な対応をお願いし、技師会員にも再度案内をして PR するよう審議された。
ワーキンググループメンバーも少ないので会長・副会長の参画をお願いしたい。

10. 「検体測定室に関するガイドラインに係わる疑義解釈」について説明した。
11. 「臨床検査技師に診療の補助として採血に加え、献体採取が業務追加される」件について説明した。

以 上

署名人 _____ 近藤 眞一



_____ 印

_____ 印